

令和2年11月4日実施「国道1号北勢バイパス」の要望活動について

1. 要望内容

【北勢バイパス】

- 市道日永八郷線～国道477号バイパスの開通見通しの公表
- 国道477号バイパス～国道1号（四日市市采女町）の事業促進
- 鈴鹿四日市道路(国道1号(采女町)～中勢バイパス(鈴鹿市稲生町))の事業促進

2. 要望先

国土交通省 栗田 卓也国土交通事務次官
吉岡 幹夫道路局長

3. 要望参加者

《北勢バイパス建設促進期成同盟会》

四日市市長 森 智広（会長）
鈴鹿市長 末松 則子（副会長）

〔四日市商工会議所〕

会頭 種橋 潤治

4. 要望時の概要

北勢バイパス建設促進期成同盟会は四日、国土交通省を訪れ、「国道1号北勢バイパス」の整備について、要望活動を実施した。

要望には、同同盟会会長の森智広四日市市長、副会長の末松則子鈴鹿市長、種橋潤治四日市商工会議所会頭が参加し、国土交通省の栗田卓也国土交通事務次官、吉岡幹夫道路局長と面会し、要望書を手渡した。

要望は、北勢バイパスについて、市道日永八郷線～国道477号バイパスの開通見通しの公表や国道477号バイパス～国道1号（四日市市采女町）の事業促進、鈴鹿四日市道路(国道1号(采女町)～中勢バイパス(鈴鹿市稲生町))の事業促進を要求。

森市長が「北勢バイパスの沿道では、キオクシア株式会社が第7製造棟の新設を公表するなど、北勢地域に活気が出てきている。さらなる経済の活性化に向けて、坂部トンネルの工事完了とともに、早期の国道477号バイパスまでの開通見通しの公表をお願いしたい」と訴えた。

また、末松市長からは、令和2年度に鈴鹿四日市道路の新規事業化をして頂いたことへのお礼と引き続き、整備を進めて頂くよう要望した。

さらに、種橋会頭からは、「北勢・中勢地域は産業が集積しており、四日市港が大きな役割を担っている。国道1号と国道23号は慢性的な渋滞が課題となっている。生産性を向上するため、早期に北勢バイパス及び鈴鹿四日市道路の整備を進めて頂きたい」と訴えた。

これに対し、栗田国土交通事務次官は、「来年度予算をしっかりと確保し、北勢バイパス及び鈴鹿四日市道路の整備を着実に進めていきたい」と答えた。

また、吉岡道路局長は、「製造業が機能するには、北勢バイパス等の整備が不可欠と認識している。北勢バイパスと中勢バイパスが繋がり、“ミッシングリンク”の解消に向けて整備を進める」と答えた。

要望活動には、川崎二郎衆議院議員も同席し、同事業の必要性を訴えた。

○吉岡道路局長



左から、種橋四日市商工会議所会頭、川崎衆議院議員、吉岡道路局長、森四日市市長、末松鈴鹿市長

○栗田国土交通事務次官



左から、森四日市市長、栗田国土交通事務次官、末松鈴鹿市長、種橋四日市商工会議所会頭